**左官工事業の仕事～野丁場・町場・伝統技術、技能者と工務～**

左官工事業では、企業により施工する建築や塗る厚さ、使用する材料、技能修得に要する期間等が異なりますが、企業内のキャリアパスは類似しています。

〇野丁場（のちょうば）／マンションやビルの工事において、コンクリート補修やタイル下地など、躯体全般の工事や仕上げ工事

〇町場（まちば）／戸建て住宅などの工事において、漆喰やモルタルなどを使用する内外壁の仕上げ工事

〇伝統技術／寺社仏閣や城郭の壁面など、伝統技術を使って施工する工事

また、現場で作業する技能者以外に、現場の人員手配や工程管理を行う事務所での工務という仕事もあります。企業内でのキャリアパス以外にも、経験を活かし、総合工事業への出向・転職、総合工事業からの帰任・転職などのキャリアパスが考えられます。



**キャリアパスモデル（左官工事業編）**

転職

独立

**登録基幹技能者**

レベル４（経験年数:10～15年以上）

部長・役員・経営者

出向

転職

専門工事に対する管理業務や施工図作成など、専門工事業での経験を活かすこともできます。

総合工事業

転職

独立・法人経営

指導員・教員、地方公共団体職員

**左官工事業企業内での**

**キャリアパス**

資格　**〇建築施工管理技士**

帰任

転職

**※野丁場や町場、伝統技術など、**

**各企業で得意とする分野が異なり、**

**それぞれ技能修得に要する期間が**

**異なります。**

**現場での左官工事業務**

複数現場を統括するリーダー



**技能・知識・社会性・適性・管理能力（安全・現場・工程）・資格**

**資格**

**〇登録左官基幹技能者**

高度な技術力を有し、現場をまとめるマネジメント能力に優れた技能者で、元請の計画・管理業務に参画・補佐する役割を担います。

経験豊富な左官技能者として、現場の最前線で働き続けながら、現場での指導役や検査などで活躍します。

社内の人材活用の他、独立・法人経営していた技能者を再雇用する事例もあります。

**※資格は各レベルの技能を判断する目安として記載しており、必須ではありません。**

**職長・熟練技能者**

レベル3（経験年数:5～15年）

現場管理や工法、技術等について元請と協議、他職種との調整、

作業員への指示等を行います。

**資格**

**〇1級左官技能士**

**※各レベルにおける**

**経験年数は目安であり、**

**早期でのレベルアップも**

**可能です。**

**資格**

**〇2級左官技能士**

チームの一員として現場作業を行います。また、数人のグループの班長としての役割もあります。

**中堅技能者**

レベル2（経験年数:4～10年）

レベル1

経験年数:～３年

**初級技能者**

現場での先輩等による指導のほか、企業や事業主団体等が運営する施設等での訓練により、作業や安全に

必要な基礎的資格を取得

本人の適性や意向に応じた配置転換（社内異動）

**※訓練の充実等により、3年より短い期間で中堅技能者に移行することも可**

**事務所での工務業務（人員手配等）**

**1年目**

**5年目**

**10年目**

**20年目**

**30年目**

**40年目**